

○白石市水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例

水道整備・管理行政が、厚生労働省から国土交通省に移管されることに併せて、水道事業布設工事監督者と水道技術管理者の資格要件が改正されたことから、関係法令との整合性を図り改正するもの。

【質疑】水道技術管理者の確保、育成についての考えは。

【答弁】今回の改正により資格要件が緩和され、資格基準を満たす職員は増えるが、水道の管理について、技術的な業務を行うことができるよう、所内研修を始めとしたOJTや各研修会への積極的な参加など、次世代につなげる人材育成に取り組んでいく。

また、できるだけ多くの技術職員が水道事業を経験し、切れ目ない有資格者の確保に向け、体制構築に努めていく。

○白石市子育て支援・多世代交流複合施設条例の一部を改正する条例

こじゅうろうキッズランドの利用料金について、無料とする対象年齢を「生後6カ月未満」から「1歳未満」に引き上げるもの。

【質疑】今回の提案に至った理由は。

【答弁】施設を利用する保護者からの多くの意見を受けて、指定管理者より1歳未満の利用料の無料化について提案があったもの。

【質疑】利用料金収入が減少することが予想されるが、指定管理料の改定に反映させるのか。

【答弁】指定管理者と基本協定内容に変更が生じないよう事前協議をしている。

○指定管理者の指定について（白石市スポーツセンター）

●指定管理者となる団体

白石市スポーツ協会

●指定の期間

令和7年4月1日から

令和10年3月31日まで

【質疑】利用状況等により、指定先の変更や期間満了後の指定の取りやめ等を検討する指標はあるのか。

【答弁】利用者数や利用金額等についての指標はなく、毎年度、指定管理者より提出される事業報告書等により、協定書や管理仕様書に基づく管理状況を確認している。

予 算

○令和6年度白石市一般会計補正予算(第4号)

1億9170万9千円を増額し、予算総額を179億6486万8千円とする。

【歳出】

○市制施行70周年記念

のど自慢公開収録開催事業

846万4千円

○スマートインターチェンジ整備事業

1517万5千円

○学力向上プロジェクト事業

(白石市学力・学習状況調査)

25万1千円

【債務負担行為】

●白石市学力・学習状況調査

業務委託料

第93号	令和6年度白石市一般会計補正予算(第5号)	原案可決
第94号	令和6年度白石市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
第95号	令和6年度白石市介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決
第96号	令和6年度白石市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決
第97号	令和6年度白石市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
第98号	令和6年度白石市下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決

【期間】 令和7年度
【限度額】 57万3千円

【質疑】のど自慢公開収録会場設営および撤去業務委託料について、契約形態決定までの手続きを伺う。

予定。順調に施工業者が決定すれば、令和7年度中に工事に着手する見込み。
【質疑】白石市学力・学習状況調査の詳細と結果・今年度取り組むべき課題は。

【答弁】NHKが指定する事業者との契約ではなく、市の入札契約審査委員会の決定を経て入札等を行い、事業者決定後、契約となる。

【質疑】(仮称)白石中央スマートインターチェンジ附帯工事の詳細は。

【答弁】本調査は小学校4年生から中学校3年生を対象に令和元年度より実施し、6年目となる。個々の児童・生徒の学力の伸びを継続して把握できるほか、「非認知能力」等を測定できる調査である。

【答弁】本体工事に必要となる工事用仮設道路等を整備するもので、連結許可の条件により、市が東日本高速道路株式会社から委託を受けて行うもの。

中学校3年生の6年間の経年変化を見ると、年々学力レベルが向上していることから、学力が着実に身に付いていると捉えている。

【質疑】本体工事の予定は。

今後の取り組みべき方向性として、結果分析を踏まえ、より効果的な学習指導の充実と改善を進めるほか、分析の在り方自体も検討し、質を高めていく。

【答弁】NEXCO東日本公表の「令和6年度発注見通し」によると、今年度中に入札を行う